

鶴賀電機 株式会社

計測のノウハウを活かし
次世代の社会に貢献する

海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンリーワン技術
メイドインジャパン
試作可
小ロット
量産対応



熱中症予防製品

業務内容

電子・電気計測器から
環境表示器まで

「電気設備があるところならどこでも当社の製品が活躍します」と鶴賀社長は言う。創業者は戦争中、軍事工場の電気計器メーカーで働いていた。それだけに、他にはない計測のノウハウを持つ。製品は電気指示計器や測定器、抵抗計等と幅広く、納品先は多岐にわたる。自社ブランドだけでなくOEMとしても販売されている。

さらに、近年は温度・湿度やWBGT（暑さ指数）をデジタル表示する環境測定器の開発に成功。熱中症の予防に貢献している。

強み

多品種・短納期に加えて
自社でCEマーキング評価

品種が多く、どれも高性能であることが同社製品の強みだ。創業当時から取り扱っているアナログメータリレーは電圧や電流の計測をする装置だが、いち早くコンピュータを導入しシステムアップしてきた。改善を繰り返して、日本で初めて警報を出すことに成功。読み取りと同時に警報の発生や自動制御が可能だ。同社では半製品や完成品を多品種在庫に持つため迅速な対応ができ、しかもコストパフォーマンスも高い。今も40%のシェアを持つ



デジタル型計測器の一つ「ポータブル抵抗計」

つというのもうなずける。

一方、デジタル型計測器の開発にも早くから取り組み、業界をけん引してきた。また、CEマーキング評価機器を自社内に設置し、規格の適合を確認。受注した製品の品質を保証する体制ができていくのだ。

環境分野

大型デジタル表示で
熱中症予防に貢献

時代のニーズに素早く対応する姿勢は、今も変わらない。工事現場や冷凍庫内等の産業現場での温度や湿度、風速をデジタル表示する製品を開発した。そして今、最も注目を集めているのは、「暑さ指数計測器」だろう。その場の温度、湿度、輻射熱の3要素を測りWBGT値を算出、人体への影響をわかりやすく表示できるのだ。大阪府の高校生が熱中症で死亡したことをきっかけに開発に着手。大型デジタル表示パネルは45mmの大きな文字とLEDで見やすいのが特長だ。すでに大阪府内の数か所に無償で提供し、社会貢献を果たしている。計測したデータを無線で伝えることが可能なため、作業現場と離れた事務所との連携等、幅広い場面で活用できる。

今後の展望

スマートグリッド化に向け
デマンド監視システムも

「今後は環境に目を向けていきたい」と鶴賀社長が話すように、CO₂濃度、太陽光エネルギー等を測れる環境計測機器の開発にも力を入れている。スマートグリッドが進む将来、これまでの工業分野だけでなく多方面から同社の製品が求められるだろう。

COMPANY PROFILE

鶴賀電機株式会社

大阪23

ISO 9001
ISO 14001

当社の歴史

当社は戦後まもない昭和23年に、電気指示計器の製造を開始。アナログメータの製造に取り組み、警報や自動制御機能を付加した製品を世に出してきました。さらにデジタル表示や環境に関連する分野にも進出しています。創業60周年を迎えた平成20年には、大阪府内の施設に温度・湿度デジタル表示器を贈呈しました。

「全社が一丸となって打ち込む」その姿勢を
守りつつ、社会に貢献していきます。

代表取締役社長 鶴賀 博さん



■主な事業内容

電子・電気計測器の設計・開発・製造、電気指示計器・抵抗計・変換器・環境表示器等

■主な取引先（納入先）

自動車メーカー、家電・電機メーカー、ガス会社・精密機器関連企業等

住所／〒558-0041

大阪市住吉区南住吉
1-3-23

TEL／06-6692-6700

FAX／06-6609-8115

創業／昭和23年9月

設立／昭和35年6月

資本金／8,000万円

従業員／103名

http://www.tsuruga.co.jp